

環境報告ガイドライン等改訂に関する検討委員会(第1回)

環境NGOから 企業の環境報告への期待



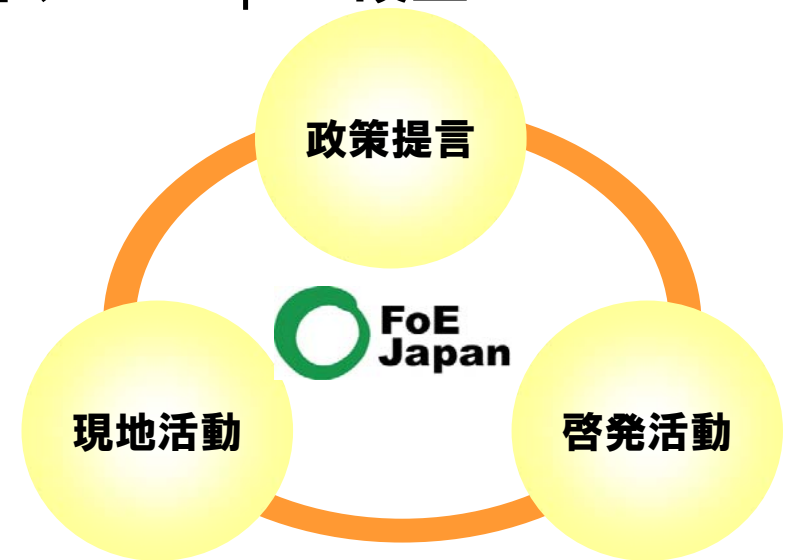
Be a Friend of the Earth!

～地球の友達になろう！～



- 1971年にFoEインターナショナル設立
- 世界70カ国に200万人のサポーター
- 国際的環境NGOネットワーク
- 1980年、FoE Japan 設立

3つの活動の推進・相乗効果により、地球上の全ての生命(いのち)がバランスを取りながら心豊かに生きることができる「持続可能な社会」の実現を目指し活動しています。



活動のスタイル

3つの活動の推進・相乗効果により、地球上の全ての生命(いのち)がバランスを取りながら心豊かに生きることができる「持続可能な社会」の実現を目指し活動しています。

政策提言

- 政府機関・自治体等への政策提言
- 公的資金・国際金融機関等の融資活動監視
- NGO連携による共同提言
- 民間企業との環境配慮ビジネス推進キャンペーン・活動支援

現地活動

- 現地政府、自治体との交渉
- 現地NGOとの連携
- 砂漠化防止・植林活動
- 気候変動適応対策調査・支援活動
- 地域住民・先住民との連携・支援活動

啓発活動

- 現地エコツアー実施
- 環境セミナー開催
- イベント開催
- 書籍・冊子・講演録等出版



活動のテーマ

気候変動・エネルギー

気候の危機の向こうにある未来のために



地球温暖化は、人類と生態系の未来に重大な危機をもたらすと予想され、一刻の猶予も許されません。

FoE Japan は、公平な国際枠組みの構築と低炭素社会へのシフトにむけた政策提言、企業や地域との協働、普及啓発を行っています。

砂漠緑化

主役は住民、実践活動を通して学ぶ



地球の陸地の1/4、世界の1/6の人々が砂漠化の影響を受けています。

FoE Japan は、日本にいちばん近い砂漠化地域・中国内モンゴルで、現地住民主体の緑の再生に取り組んでいます。

廃棄物・3R

地球から取り出す資源と環境負荷を最小に



リサイクルの法制度が整っても、「大量生産」「大量消費」が続いています。

FoE Japan は、地球から取り出す資源と環境負荷が最小限に抑えられるしくみづくりに向け、国や企業への提言活動、調査、情報発信を行っています。

森林保全と生物多様性

森が守る環境、森を守るしくみ



CO2吸収、水資源の確保、土壌保全など様々な機能を持つ森林を保全することは環境保護活動の「要」です。

FoE Japan は、世界と日本の森林に関する情報を市民と共有し、企業、政府に働きかけながら解決方法を共に模索していきます。

開発金融と環境

現地住民の視点で開発をチェック



私たちが支払っている税金等の公的資金は、多くの途上国の開発支援に使われています。FoE Japan は、公的資金で支援されたプロジェクトが現地の環境や社会に負の影響をもたらすことがないよう、調査や政策提言を行っています。

サステナブルなまちづくり

コミュニティから始まる持続可能な社会づくり



持続可能な社会は、地域から始まります。FoE Japan は、サステナブルな社会に向けた国内外の先進的な取り組み事例を研究し、紹介、交流する活動を行っています。

フェアウッド調達

ステップ0 フェアウッド調達方針の策定

ステップ1 調達木材製品のリストアップとデータベースの作成

ステップ2 調達製品のリスク評価

ステップ3 仕入先の調査とリスク評価

ステップ4 サプライチェーンの遡及確認

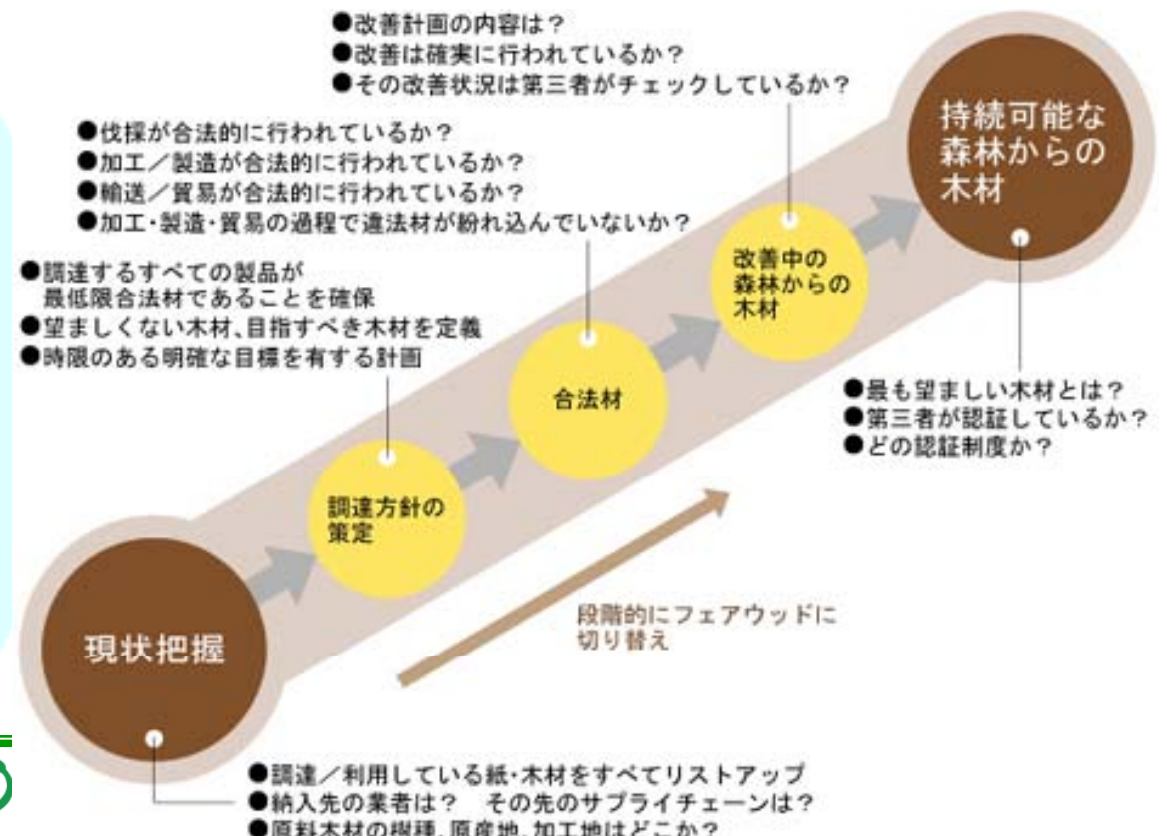
ステップ5 生産地での合法性・持続可能性の確認によるリスクの回避

ステップ6 実施状況の検証と情報公開

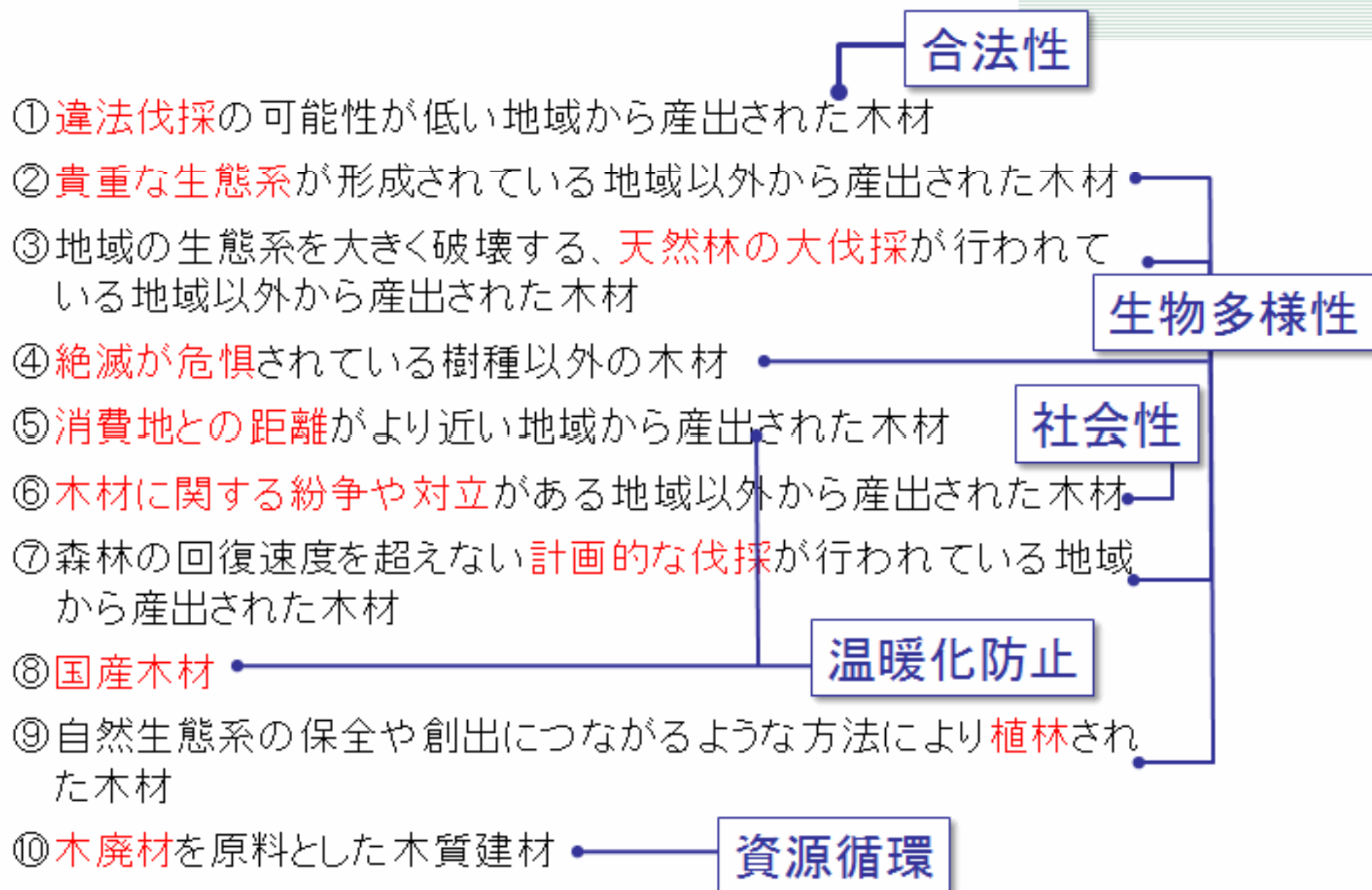
フェアウッドとは伐採地の森林環境や地域社会に配慮した木材・木材製品のことです

たとえば...

修理・再生、リサイクル、合法材、国産材（地産地消）、コミュニティ材、フェアトレード、森林認証



積水ハウスの木材調達ガイドライン 10の調達指針



2007年4月に策定

東急ホームズの 住まいづくり

▼ 環境への取り組み

- [WE DO ECO](#)
- [環境基本理念](#)
- [環境マネジメントシステム](#)
- [木材の調達について](#)
- [社会・環境レポート](#)
- [健康な住まいの研究](#)

▶ お近くの東急ホームズ

商品や部材などを実際に見て触れて、ご体感いただけます。

- 住宅展示場

木材の調達について



フェアウッド調達の積極的な推進

森林の違法伐採は貴重な動植物の減少や保水力低下による洪水など深刻な環境問題を招いています。また、森林はその成長過程で二酸化炭素(CO2)を吸収するという地球環境に重要な機能を果たしています。

東急ホームズの新築住宅は「木」の家であり、木材・木材製品は建物全体の約40%を占めています。そのため、フェアウッド※1の調達は私たちの社会的責任であると考えています。こうした観点から、資材部を通じてサプライチェーンから購入している標準仕様の木材・木材製品について、国際環境NGO・FoE Japan※2の協力により評価を実施。その結果、1棟あたり約27m³の木材使用量に対し、その約95%が環境リスクが低いかやや低い材料であることが分かりました。

こうした結果を受け、東急ホームズでは国際標準の調達基準を取り入れた木材調達方針を策定。サプライチェーンへの環境教育を徹底するとともに、フェアウッド調達推進の協力要請を行うなど、より一層の環境リスク低減に向け取り組んでいます。



(ミルクリーク) (リフレスト) で主に採用している森林認証※を取得したカナダの森林

※「持続可能な森林経営の基準・指標」にしたがって森林経営が行われていることを第三者機関が評価・認証する制度

※1 単に合法的伐採であるだけでなく、環境に配慮し、社会的に公正な木材〔1〕絶滅危惧種〔2〕違法伐採・取引〔3〕生態系に悪影響〔4〕先住民に悪影響のない木材〕を調達すること。

■ 本業での環境負荷軽減活動の取り組みを

- 原材料調達のサプライチェーンマネジメントに着目し、その過程のあらゆる環境負荷を認識し、可能な限りその負荷軽減に寄与する
 - ✓ 調達方針、ガイドラインの策定と運用、パブリックへのコミット
 - ✓ サプライチェーンを改善していくことで、生産地の環境・社会配慮
 - ✓ その歩み、改善過程を公開し、透明性を確保
- グリーンウォッシュと言われない活動を
 - ✓ 植林活動によるCO₂削減取組みは素晴らしい。しかし、たとえば国内の森林で求められているのは、既存の森の活用法であったり、海外では既存の森の保全が最重要課題。ニーズに合った活動が望ましい

環境報告へ期待すること

■ 公開しにくい情報(抱えている課題等)を出してこそ真の改善

- 古紙偽装や食肉産地偽装などにより一般市民に根強い不信感
- 「公開すると対応が面倒」、「自らネガティブ情報を公開する必要性?」といった疑問を乗り越え、「透明性の確保=企業の信頼性向上」に着目
- 「正直者は馬鹿を見る」ではなくて「正直者が先に行く」方針で環境経営を

■ 良質な環境経営は「コスト」ではなくて「先行投資」

- 「ガイドライン=規制」の認識に基づく消極的な環境報告ではなく、「透明な環境報告=環境経営の差別化」と積極的に捉えるべき

ご清聴ありがとうございました。

www.foejapan.org
mishiba@foejapan.org